

市外―吉野ヶ里遺跡・佐賀城本丸歴史館

十一月四日（木）本年度も恒例の市外史跡探訪を、三十五名の参加の下、実施しました。好天氣に恵まれ最高の探訪日になりました。

別府駅西口を八時に出発し、別府インターから高速道路で東脊振インターをめざしました。三重野副会長から、挨拶に加え本日の見学地の説明等を受けながらシートベルトを装着しての走行でした。

予定通り十時過ぎに吉野ヶ里歴史公園に到着し、入園後、全員で記念撮影をして展示室にて出土品の概要を学びました。

その後は足の状況等体調により行動を自由とし、正午に入園口に集合ということで遺跡見学に入りました。大部分の人は同一行動を取り、ボランティアの方の案内などを受けながら、王や支配層が住んでいた場所とされる南内郭、祭り・政治・儀礼などの道具を作る場所とされる中のムラ、まつりごとの場所とされる北内郭を見学しました。復元された南内郭の物見櫓や北内郭の楼閣は多くの人の印象に残ったようでした。

その後、一般の人々の墓地とされる甕棺墓列、歴代王の墓

とされる北墳丘墓を見学しました。この北墳丘墓は発掘調査後、保存のため埋め戻されていましたが、遺構面を保護するための基礎のない特殊な構造物で覆い、平成二十年二月に発掘された状態で見学することが可能になりました。

集合時間も近づいて祭りの広場を右に見ながら、倉庫群でも開かれていた倉と市へと進み諸々の品の保存状況にふれました。一般の人たちの居住地南のムラを右手に見ながら見学は割愛して、集合場所へと進み昼食を取りました。

午後一時前に佐賀城へ向い、到着した一時二十分より二時半までの予定で佐賀城本丸歴史館の見学をしました。ボランティアの方の説明で御式台、御三家座、外御書院で殿様気分を味わい、屯之間、御小書院をへて、殿様の生活の間である御座間で昔のままの座敷に座り往時を偲びました。

外御書院廊下の藩の歴史、御料理間の幕末・維新期の佐賀や明治維新と佐賀の群像の展示で、佐賀藩の偉人達や科学技術の歴史を学びました。

城内への入口、天保九年当時の姿を残す鯨の門前で記念写真を撮り、帰路につきました。大変天候に恵まれ、時間も順調に進んだ一日でした。

吉野ヶ里歴史公園 園内マップ 東口

西口エリア(遊具などは裏面をご覧ください。)

体験プログラムのご案内

プログラム名	参加費	所要時間
勾玉づくり	200円/1人 250円/1組	約60分 120分
火おこし体験 (火おこし体験)	100円/1人	約60分
土器づくり	100円/1人	約60分
布つくり	250円/1人	約60分
新しい縄古	250円/1人	約60分
糸織製作と 鑑賞	250円/1人	約60分

園内見学コース例

※時間はあくまで目安です。

約の時間	コース
約30分	東口歴史公園センター
	逆茂木
	展示室
	南内郭
	北内郭
	中のムラ
	東の市
	南のムラ
	東口歴史公園センター

お問い合わせ 吉野ヶ里公園管理センター ☎0952-55-9333

吉野ヶ里の歴史

弥生時代は約700年前も続く長い時代です。吉野ヶ里遺跡は、この長い弥生時代の全ての時期の遺構・遺物が発見された学術的価値の高い遺跡です。

奥羽が稲作期を迎える「弥生時代後期後半(紀元3世紀前半)」を復元整備対象時期として、これまでの発掘調査成果をもとに復元整備を行っています。

弥生時代前期(約元前1000年～前2世紀)

遺跡の西側に稲作の跡が確認されています。やがて南側の一面には稲作ももたらした集落が出現し、「ムラ」から「クニ」の中心集落へと発展する跡が見えます。

弥生時代中期(紀元前2世紀～1世紀)

稲作の発展を一層大きくする外郭が築かれます。宮殿を築く「築宮跡」や、たくさんの「貯蔵庫跡」も見られます。集落の発展とともに、その防衛も重要になってきていることから「堀」が築かれてきたことがわかります。

弥生時代後期(紀元1～3世紀)

園内最大級の集落集落へと発展し、大規模な学術的発掘によって明らかになった、弥生時代後期後半2つの内郭(北内郭・南内郭)をまとうように築かれます。これらの内郭には、築宮や稲作集落の大型の建物が数多く、吉野ヶ里の稲作期にあたる。

遺跡の発掘と保存・活用

吉野ヶ里遺跡は国の特別史跡に指定された大切な文化財です。公園の整備にあたっては、その遺跡を損傷しないように発掘調査後は保護されています。その上で建物の復元・展示の整備を行っています。

弥生時代の吉野ヶ里の発掘について詳しくは、[弥生時代の吉野ヶ里の発掘について詳しく](#)をご覧ください。

吉野ヶ里の体験プログラム

ものづくり体験

プログラム名	参加費	所要時間	曜日
勾玉づくり	200円/1人 250円/1組	約60～120分	東の市*
火おこし体験	100円/1人	約60分	東の市*
土器づくり	100円/1人	約60分	東の市*

遊具体験

プログラム名	参加費	所要時間	曜日
布つくり	250円/1人	約60分	弥生くらし館
新しい縄古	250円/1人	約60分	弥生くらし館
糸織製作と鑑賞	250円/1人	約60分	弥生くらし館

プログラムの内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

吉野ヶ里歴史公園(公園ガイド)

春 弥生時代 弥生時代後期(紀元1～3世紀) 弥生時代に築かれた学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。

夏 弥生時代 弥生時代後期(紀元1～3世紀) 弥生時代に築かれた学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。

秋 弥生時代 弥生時代後期(紀元1～3世紀) 弥生時代に築かれた学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。

冬 弥生時代 弥生時代後期(紀元1～3世紀) 弥生時代に築かれた学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。弥生時代の学術的価値の高い遺跡。

